



6月といえば梅雨、5月の半ばには気象庁が沖縄の梅雨入りを発表しました。関東地方でも梅雨入りが近づいてきています。梅雨は読んで字のごとし、梅が匂を迎える時期に多く雨が降るので梅雨という字があてられています。一方で、雨の日が多くなるとジメジメして私たちにとってはどんよりしてしましますが、黴(カビ)にとっては絶好の環境となります。そのため黴が発生しやすい時期であることから黴雨(バイウ)という字をあてることもあるそうです。勉強になりました(改田)。

雨が増えてくると同時に増えるものは雨具の忘れ物です。スタッフも注意をしますが、傘のお忘れや取り間違いがないように気を付けていきましょう。ご協力をお願いします。

～就学相談の申込が始まっています～



2024年度の就学に向けて、就学相談の申し込みが始まっています。就学相談は教育学的、医学的、心理学的な観点から、お子さんにとってより良い就学先について一緒に考えていく大切な機会です。就学について抱えている不安や疑問、要望を遠慮なく相談することができます。江東区の就学相談については右のQRコードからご確認ください。
※江東区以外にお住まいの方は各自治体のHPをご確認ください。



Let's Try!! ホームエクササイズ 【非言語模倣】

5月号の要求語(マンド)に続いて非言語模倣も全てのお子様を導入されるプログラムです。教室では「真似して」という指示の後にターゲット(ねらい)となる動きを見てもらい、お子様は先生に続いて同じ動きを行います。最初は同時に行っていたものも「いいよ」や「どうぞ」の合図を待つ段階、3つの動作を見て覚えて行う段階、写真カードの並び順で行う段階など徐々にステップアップしていきます。



<非言語模倣の段階>

- ①物を使った模倣
机上に1つだけ→複数のものを置き、見分ける練習
- ②粗大模倣
着席したまま行うバンザイ、バイバイ等の大きい動き
- ③微細模倣
物をつまむ、つぶす→OK、ピースなど指先の動き
- ④連続模倣
先生の動きを追いかけ続ける、椅子から離れた動作
→合図を待って複数の動きを行う

上記の発展として真似をする対象の人物を指定して行う、手順表のように絵カードの動作を見て行うといったものも適宜ターゲットとして定めて行います。

<真似することは楽しいこと>

真似上手になると集団生活場面で周りを見て動けるようになる、未習得の動きでも相手を観察して獲得できるようになるなどメリットがたくさんあります。真似をする前提として真似をするためには対象となる人や物に自ら注意を向ける必要があり、そういった力を伸ばすためにも真似の機会を意図的に作ることは大切なことです。

とはいえ、真似して」という課題だけでは面白くないですね、、、そのため、「真似をすることが楽しい!!」「相手を見ているといいことがある!!」という体験を増やしましょう。例えば映像を見てお子様と一緒に踊り、「ダンス上手だね!!」と声をかけたり「イェーイ!!」とハイタッチするなど、どういったことができるのか一緒に考えていきましょう♪

6月の手遊び歌 ♪ひとつとひとつ♪



♪1つと1つで おうちになって 2つと2つで めがねになって
3つと3つで おひげになって 4つと4つで くらげになって
5つと5つで ちょうちょになって とんでった～



♪5つと1つで たこやき たべて 5つと2つで やきそば たべて
5つと3つで ケーキをたべて 5つと4つで カレーをたべて
5つと5つで おにぎり つくって ピクニック～ しゅっぱーっ!!

